

# 学校だより



## 秋が深まってきました

2学期も折り返し地点に到達しました。メタセコイヤもすっかり秋色です。10月中旬には、2学期のメインイベントである運動会を無事開催することができました。保護者の皆様、学校運営協議会の皆様、温かい声援、誠に有り難うございました。また、10月末には、あさくち教育週間2022として学校公開期間を1週間設けていましたが、延べ44名の皆様にお越し頂きました。ご来校頂いた皆様、飾らない普段の学校や授業の様子をご覧頂きましたが、ご意見、ご感想などございましたら、鴨西小までご連絡頂ければと思います。

2学期もあと2カ月、しっかりと学びを継続していきたいと思えます。



## 【令和4年度全国学力・学習状況調査結果の概要】

4月に実施した、令和4年度の全国学力・学習状況調査結果について、ご報告します。本資料は、浅口市ホームページからもご参照頂けます。

### ■全国学力・学習状況調査結果の概要

○：成果 ▲：課題

学力面 (全国平均との比較結果)	学習状況面 (全国平均との比較結果)
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>○算数科では、「数と計算」「データの活用」の正答率が全国平均を若干上回っている。</p> <p>○国語科では、「話すこと・聞くこと」の正答率が全国平均とほぼ同等である。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <p>▲算数科では、「図形」「変化と関係」の正答率は、全国平均より3~6%程度低い。</p> <p>—問題文が長いと問われていることがわからなくなる。</p> <p>—割合の基本問題で誤答が多かった。</p> <p>—プログラミングと図形の書き方が結びついていない。</p> <p>—概数が十分理解できていない。</p> <p>▲国語科では、「読むこと」の正答率は全国平均より約10%低く、「書くこと」も全国平均より若干低い。</p> <p>—物語の状況や登場人物の思い、主題をつかむことができていない。</p> <p>—漢字を書く力が、身に付いていない。</p>	<p>&lt;成果&gt;</p> <p>○将来の夢や目標をもっている児童の割合が高い。</p> <p>○読書が好きな児童の割合が高い。</p> <p>○地域の行事に関心をもっている児童の割合が高い。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <p>▲難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している児童の割合が低い。</p> <p>▲授業において、課題解決に向けて自分で考え自分で取り組んでいる児童の割合が低い。</p> <p>▲学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていない児童の割合が低い。</p> <p>▲算数の問題の解き方が分からない時、諦めずに色々な方法を考える児童の割合が低い。</p>

■改善策① 【学校での取組（短期的な視点）】 ※主に学力面の課題への対応

<p>&lt;算数科&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・割合の基本問題を押さえ直す。プログラミングと図形を結びつけて考えさせる。</li><li>・数字だけでなく問題文にある言葉を付け足して、相手を納得させる意識を高める。</li><li>・算数で学んでいることが、実生活と結びつけて考えられるよう、声かけと指導を行う。</li></ul>	<p>&lt;国語科&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・文章で表現する機会を増やす。</li><li>・場面の状況や登場人物の心情、物語の主題を捉えられるような活動をする。</li><li>・漢字の書き取りに力を入れる。</li></ul>
--	--

■改善策② 【学校での取組（長期的な視点）】 ※主に学習状況面の課題への対応

<ul style="list-style-type: none"><li>・授業において積極的かつ効果的な児童の思考の共有、交換、議論の場の設定を工夫する。</li><li>・授業の振り返りの時間を大切に、学習内容の定着と学習意欲の向上を図る。</li><li>・自主学习を推奨し、主体的に学習する態度の定着を図る。</li><li>・学校行事（例：運動会での演目練習他）などを通じて、諦めない心、失敗を恐れず挑戦する心を育てていく。</li></ul>
--

■中学校区での取組

<ul style="list-style-type: none"><li>○中学校の試験期間に合わせて「メディアコントロール週間」を設定し、生活習慣の改善を図る。</li><li>○園小中がスムーズに接続できるよう、カリキュラムを作成し、それに基づいた指導や支援をしたり、校種間で情報交換をしたりする。</li><li>○他校の指導内容や方法、児童生徒の実態を理解し、本校の指導に生かすために、町内小中学校の公開授業に参加する。</li></ul>
---

■家庭・地域へのお願い

<ul style="list-style-type: none"><li>○学校では自主学习を推奨しています。子どもが自主学习に取り組むよう、声掛けをお願いします。</li><li>○「メディアコントロール週間」を中心に、規則正しい生活習慣や学習習慣を身に付けることができるように、声掛けや励ましをお願いします。</li><li>○学習や生活等、様々な場面で子どもたちのよさや頑張りをほめてください。</li><li>○子どもたちやご家族の健康を守るための取組に対し、これからもご理解とご協力をお願いします。</li></ul>
---

## 【新たな取組のご報告】

本校では、今年度、大学生とのコラボ授業を企画中です。

「児童の金融リテラシーを高める」をテーマに、岡山理科大学経営学部イノベーション・ラボセンターの大学生により、5年生の社会科と家庭科として出前授業を11月に実施します。鴨西の教室が、大学生・小学生の両方に刺激を与える場になること、また、色々な世代の人との交流の場になることを期待して準備を進めています。また、実施結果については、鴨西Nowやブログでご紹介いたします。